

松山市立垣生中学校（2年生）

えひめジョブチャレンジU-15事業



令和7年9月4日(木)、9日(火)～11日(木)、25日(木)

垣生中学校2年生126人が、5日間の職場体験学習に取り組みました。

地域の45か所の事業所等に受け入れていただき、製造業や接客業等、様々な体験をすることができました。

＜生徒感想＞ （サービス業）

病院では、それぞれの専門職が責任を持って業務に取り組み、異なる職種同士が連携しながら一人一人の患者さんを見守っていました。その様子から、連携の大切さを強く感じました。また、こまめにコミュニケーションを取ることで患者さんの些細な変化にも気付くことができると知り、コミュニケーションの重要性についても改めて実感しました。

（流通小売業）

私は、責任を持つことの大切さを学びました。学校で求められる責任は「他の人に迷惑を掛けないようにする」といったものが多いですが、社会では、場合によっては人の命に関わる重大な責任を負うこともあるのだと感じました。働く上で、責任の重さを自覚し、どのようなことにも今まで以上に真剣に、一生懸命取り組んでいきたいと思います。



＜受入事業所等感想＞

とても元気があり、礼儀正しかったと思います。受け入れてよかったです。ありがとうございました。子供たちの今後に何かよい変化があると嬉しいです。子供たちを褒めてあげてください。来年もお待ちしております。よろしくお願いします。